

駒の子短歌

No.12 令和2年7月3日(金) 佐久市立望月小学校

3年生が地域探検で天来自然公園へ行ってから、筆に興味をもち、筆で書や絵を楽しむようになり、筆と仲よしになっています。

文字や絵と筆走らせて思いのまま
かいて楽しみな筆と仲よし



観察し見つけたものと記録する
力と伸ばす理科学習



6年生が理科の学習で水の中の生き物を顕微鏡で観察し、ノートに記録しました。
そのノートも紹介します

① 生き物と食べ物

問題

池や小川にすんでいるメダカは何を食べているのだろうか。



観察1 水中の動いているものを調べよう。

細かいところまで観察しています



1日約 20倍

しらべるもの

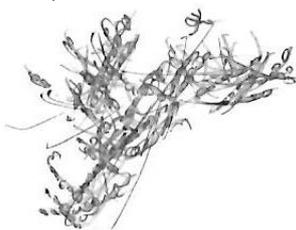
ボウフラ (かの幼虫)

きずいたこと

あはれていた。せなかが写みたい。

あたまのしりかきあたりがうごけていた。

観察2 水中の石についているものや、水草などを調べよう。



7月1日約 20倍

しらべるもの

も (ビオトープ)

きずいたこと

せんのようなみどりいろ。
(見る)

いろいろまがっていた。



観察3 水中の小さな生き物をメダカにあたえ、食べるかどうか調べよう。

メダカは、水虫の小さな生き物をえさにしている。

まとめ

水の中で生き物が関わり合って生きていることに気づきました。

水虫の生き物は互いに助け合っていて、生きている。